

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	19204
----------	-------

1. 開設大学	広島女学院大学 人間生活学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学
2. 科目名	楽しく学べる生活デザイン学—ファッション・インテリア・地域デザイン—		
	学問分野	番 号	44 名 称 食物・被服・生活 (生活、栄養食物、被服、児童など)
3. 担当教員	熊田亜矢子、小野育雄、永野晴康 (人間生活学部 生活デザイン学科)		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 31 年 7 月 21 日 (日) ~ 平成 31 年 8 月 25 日 (日) 10 時 30 分 ~ 11 時 30 分 ( 60 分 × 3 回)		
個別開講日	1 回目 7/21	2 回目 8/4	3 回目 8/25
	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	20 人		
6. 科目内容・ 授業計画	7/21 (日) 10:30~11:30 「香りの世界と地域デザイン」永野晴康 地域のデザインという視点から香水の世界を学びましょう。ヨーロッパの文化と香水の文化について、その土地の歴史や環境、法律をふまえて、主要な原材料の産地、製造法の紹介を説明します。実際の香りを体験し、外国の文献 (フランス語やドイツ語等) も使用しながら、香りの世界と地域デザインについて楽しく学びます。		
	8/4 (日) 10:30~11:30 「羊毛でフェルトを作ろう」熊田亜矢子 衣服には、繊維の性質を利用して様々なデザインや加工が施されています。この授業では、衣服材料に使われる繊維とその性質を紹介します。一緒に羊毛繊維の性質を学び、その性質を生かしてフェルト作りを体験しませんか。講義をふまえた簡単なアクセサリー作品の制作も行います。		
	8/25 (日) 10:30~11:30 「生活空間デザインを名作住宅に学びましょう」小野育雄 ルイス・カーンという建築家が 1959 年から 1961 年にかけて設計したペンシルベニア州フィラデルフィアに建つマーガレット・エシェリックさんの家、アルヴァ・アールトという建築家が 1935 年から翌年にかけて設計したフィンランドのヘルシンキ郊外に建つ自宅、これらを図面や写真により詳しく確認しながら、すぐれた生活空間デザインの静けさ (閑けさ) と深さを学びましょう。		
7. 受講料	なし		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 ( 5 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月12日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月13日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと なし		
11. 開設大学への 交通手段	<a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。